

時代を創る モダン・テクノロジー

10/3 Sat →
12/25 Fri



ガスミュージアム

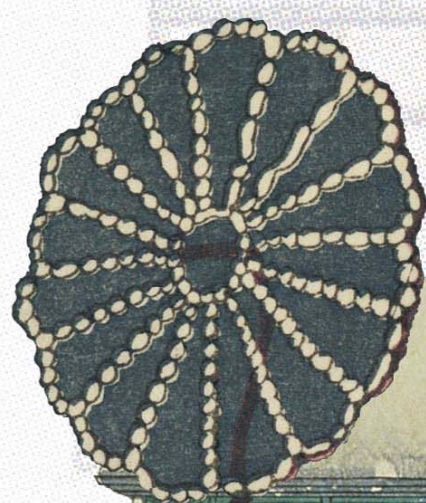
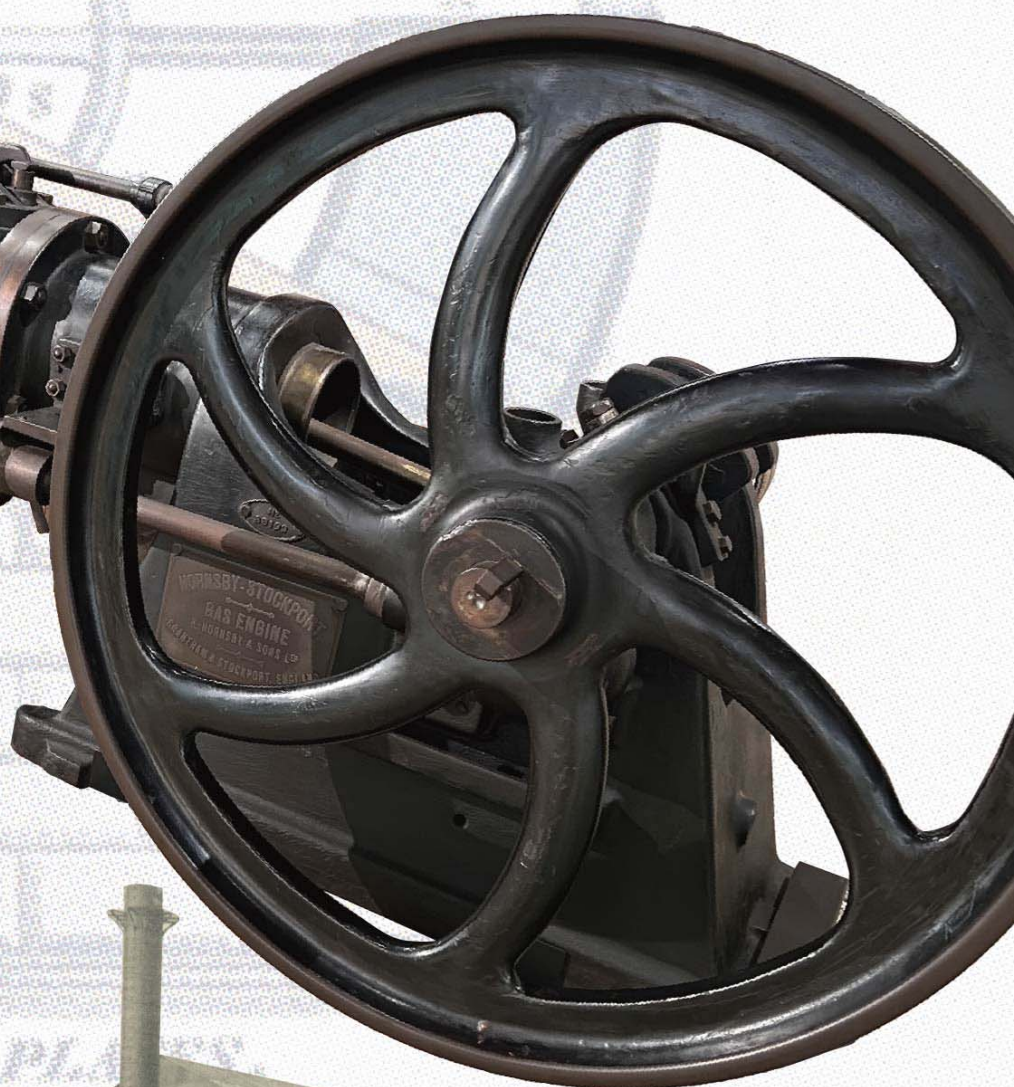
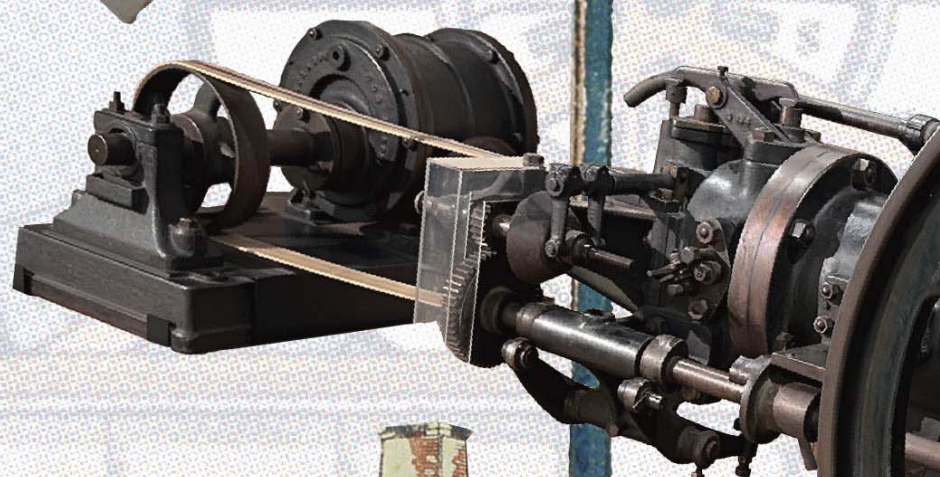
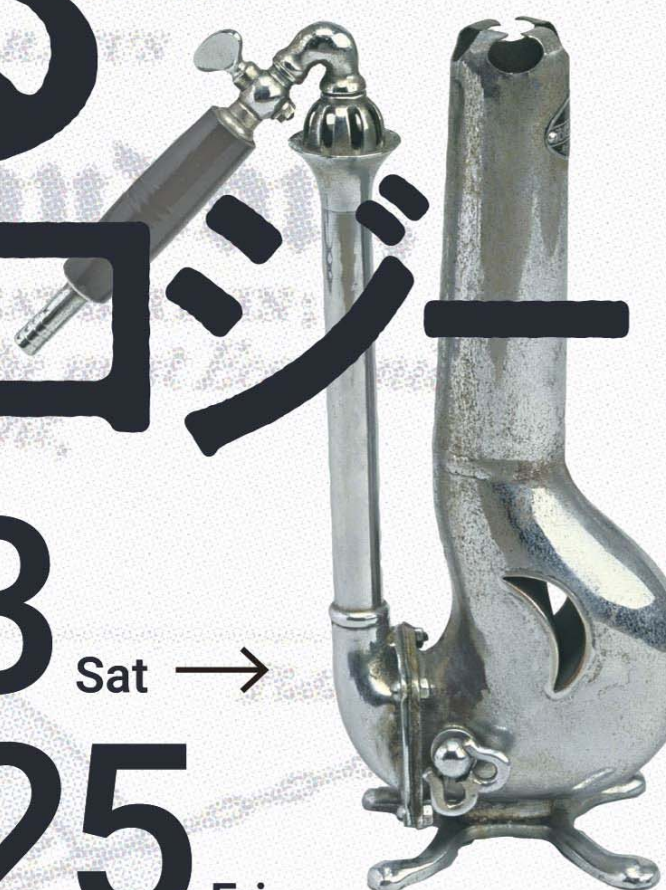
GAS MUSEUM がす資料館

ガスミュージアム「ガス灯館」2階ギャラリー

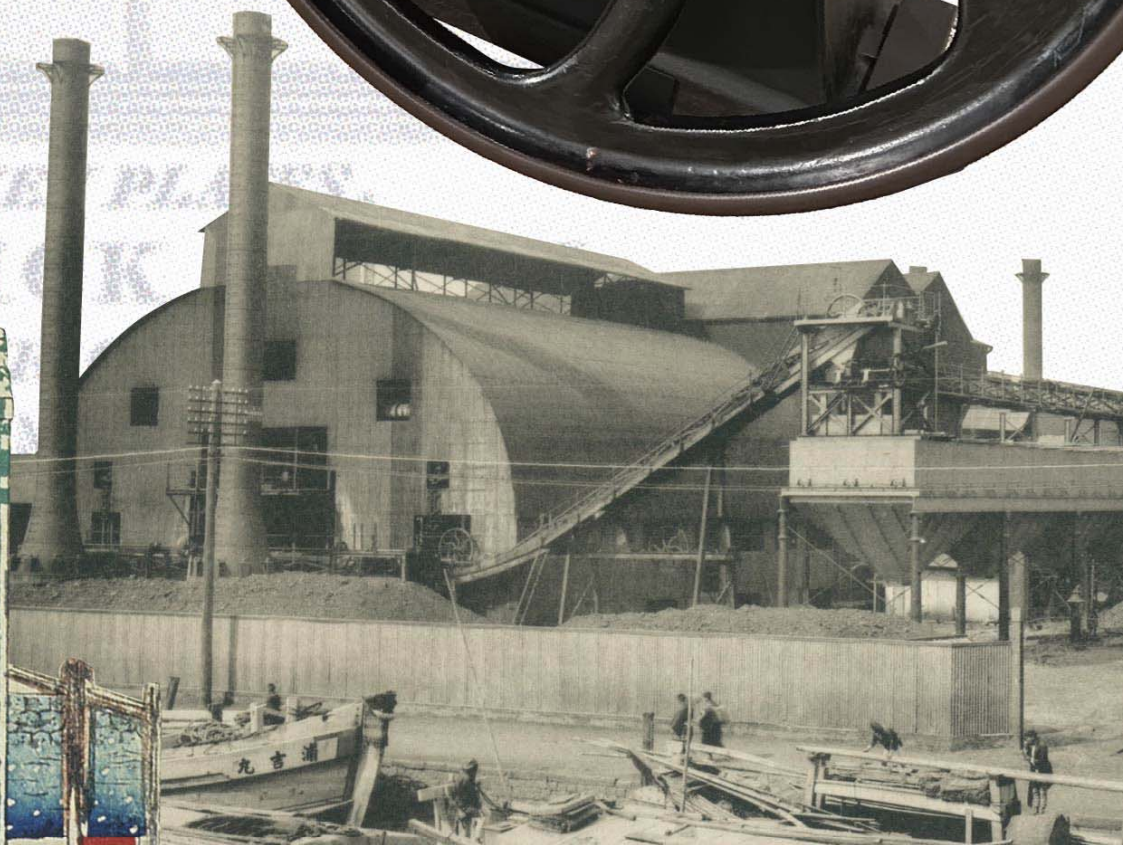
10:00-17:00 入場無料

月曜休館 10/12・11/23(月・祝振休)は開館、10/13・11/24(火)は休館

日本を動かす技術と思い



尾新橋



～日本を動かす技術と思い～

時代を創る モダン・テクノロジー

10/3 Sat → 12/25 Fri



17号OS蟹型ストーブ
昭和12年(1937)



英国製
ウェルスパットハ25号
ガス放射スタンド
大正14年(1925)

文明開化の華やぐ明治時代、西洋から導入され日本で独自に発展した技術は、人々の暮らしを劇的に豊かに、そして便利に変えました。本企画展では、その変革を支えた技術と、情熱を注いだ人々の工夫の物語をご紹介します。

くらしを大きく変えた都市ガス事業を中心に、富岡製糸場、電信局、鉄道、造幣など、当時の新しい技術が描かれた錦絵を展示いたします。文明開化の息吹と、当時の人々の驚きや期待が詰まった風景をご覧ください。

また、明治5年(1872)、横浜の馬車道通りに建てられたガス燈から始まり、現代に至るまでくらしを支え続ける都市ガス事業の技術の発展と変革の歴史を、当時の写真などを通して紐解きます。ガス燈の明かりとしての利用から調理や給湯、暖房などの熱源としての利用へと役割を広げ、より便利に快適に、進化してきた都市ガスの今とこれからについてもご紹介します。

先人たちの情熱と工夫が織りなす技術革新の軌跡を、錦絵の鮮やかな色彩や当時の史料とともに、ぜひご覧ください。

今企画展では日清製粉グループ 製粉ミュージアム様ご協力のもと、明治33年(1900)に館林製粉株式会社として創業し、日本の製粉事業を大きく進化させ、食生活を豊かに変えてきた日清製粉株式会社様の歴史についてもご紹介いたします。

そして、武蔵野手打ちうどん保存普及会・こだいら観光まちづくり協会・小平ふるさと村にもご協力いただき、文化庁の100年フードにも指定された『武蔵野地域のうどん文化』を通し、小平の食文化と小麦の関わりについてもご紹介いたします。

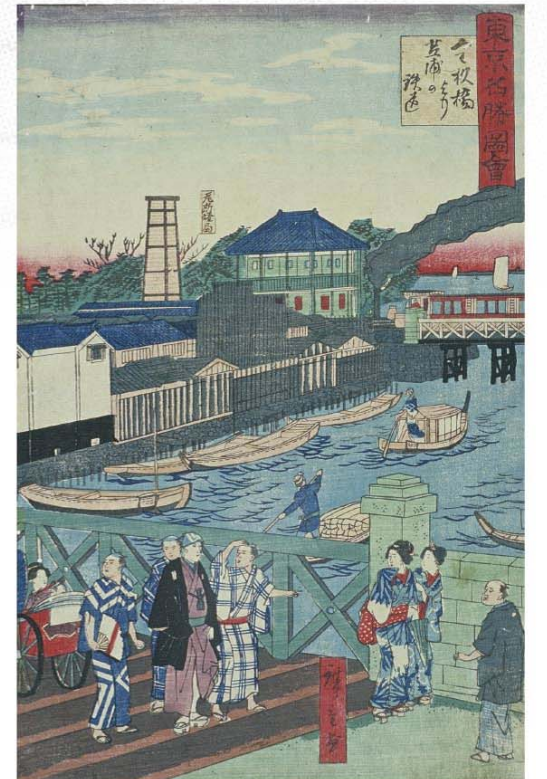
表紙: 上から 英文技術書「COAL GAS」 1820年 / 流線型投込湯沸器 昭和11年(1936) / タツミトースター 昭和29年(1954) / 東京名所図会 銀座通り煉瓦造 歌川広重(三代) 明治12年(1879) / ホンスビー社製3馬力ガスエンジン 明治後期 / 横浜名勝競 伊勢山下瓦斯本局雪中の一覧 歌川国松 明治13年(1880) / イルミネーション(復刻・復刷版) 小林清親 年不明 / 東京瓦斯株式会社 深川製造所 明治43年(1910)



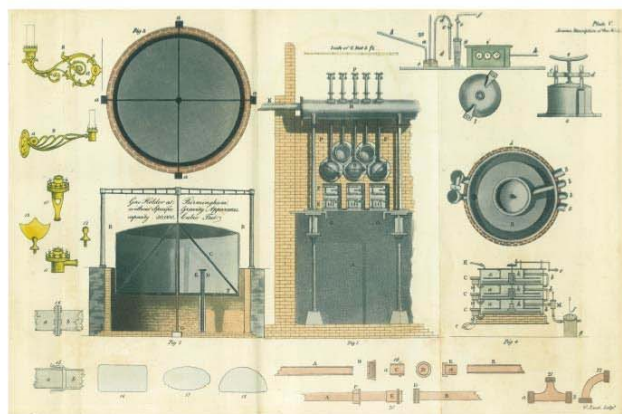
上州富岡製糸場
歌川国輝(二代) 明治5年(1872)



東京万国通運会社川蒸気往復盛栄真景之図
歌川重清 年不明



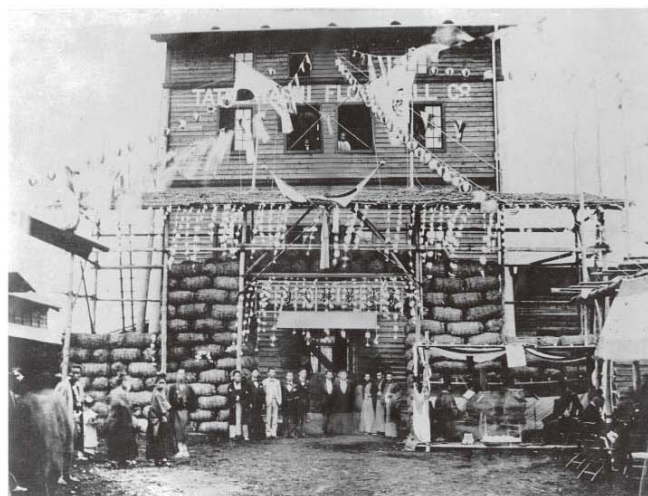
東京名勝図会 金杉橋より芝浦の鉄道
歌川広重(三代) 年不明



Gas Light Machinery The Royal Mint.
年不明



石炭を使用したガス製造工場



館林製粉(現 日清製粉グループ本社)創業時
画像提供 製粉ミュージアム様

ガスミュージアム
GAS MUSEUM がす資料館

〒187-0001 東京都小平市大沼町4-31-25

TEL 042-342-1715

開館時間 10:00 - 17:00

月曜休館 入場無料

<https://www.gasmuseum.jp/>



公式Instagram
@gas.museum

バス 西武池袋線 東久留米駅西口より[武21] 錦城高校前経由
…武蔵小金井駅行き 西武バス「ガスミュージアム入口」
バス停下車徒歩約3分
西武新宿線 花小金井駅北口「花小金井駅入口」バス停より、
またはJR中央線 武蔵小金井駅北口より[武21] 錦城高校経由
…東久留米駅西口行き 西武バス「ガスミュージアム入口」
バス停下車徒歩約3分
徒歩 西武新宿線 小平駅より徒歩約20分(2km)
車 新青梅街道 滝山南交差点角 ※駐車場無料

